

2022年6月7日

QB 第二号投資事業有限責任組合（QB 第二号ファンド） UMITRON PTE.LTD への出資について

当社のグループ会社である NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 井上 一成）は、本日、「QB 第二号投資事業有限責任組合(QB 第二号ファンド)UMITRON PTE.LTD への出資について」を公表しましたので、お知らせします。

詳細は、別紙をご参照ください。

以 上

2022年6月7日

QB 第二号投資事業有限責任組合（QB 第二号ファンド） UMITRON PTE.LTD への出資について

NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 井上 一成）は、QB キャピタル合同会社（代表社員 坂本 剛、本藤 孝、以下「QB キャピタル」）と共同で運営する、QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド、以下「本ファンド」）において、UMITRON PTE.LTD（マネージング・ダイレクター 山田 雅彦、以下「当社」）に出資しましたので、お知らせします。

NCB ベンチャーキャピタルは、本ファンドを通じて、大学発ベンチャー企業の支援を積極的に行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

記

1. 対象企業の概要

会 社 名	UMITRON PTE.LTD（ウミトロン）
本 社 住 所	73 #01-03 AYER RAJAH CRESCENT Singapore 139952
代 表 者	マネージング・ダイレクター 山田 雅彦
設 立	2016年4月
事 業 内 容	水産養殖業者向けデータプラットフォームサービス等の提供

2. 対象企業の特徴

- 当社は、AI や IoT、衛星リモートセンシング等の技術を用いて持続可能な水産養殖の実現に取り組むベンチャー企業です。
- 当社は、水産養殖生産者におけるエサやりの最適化・自動化や労働負荷の軽減のほか、消費者が安心して食べられる魚の安定供給など、社会的に意義の高い事業を展開しており、今後の成長が期待されます。

<当社の製品・サービス>

UMITRON CELL	遠隔操作により自動給餌を行う装置
UMITRON FAI	AIを活用したリアルタイムで魚の食欲を判定するサービス
UMITRON PULSE	水産養殖向けに海洋データ（水温など）を提供するサービス
UMITRON LENS	AIを活用した自動魚体測定サービス
UMITRON REMORA	AIを活用した食欲解析・無駄餌検知・死魚推定サービス

以 上

本件に関するお問い合わせ先
NCB ベンチャーキャピタル TEL092-731-8010
担当 原田・仲尾

参 考

『QB 第二号ファンドについて』

1. 本ファンドの概要

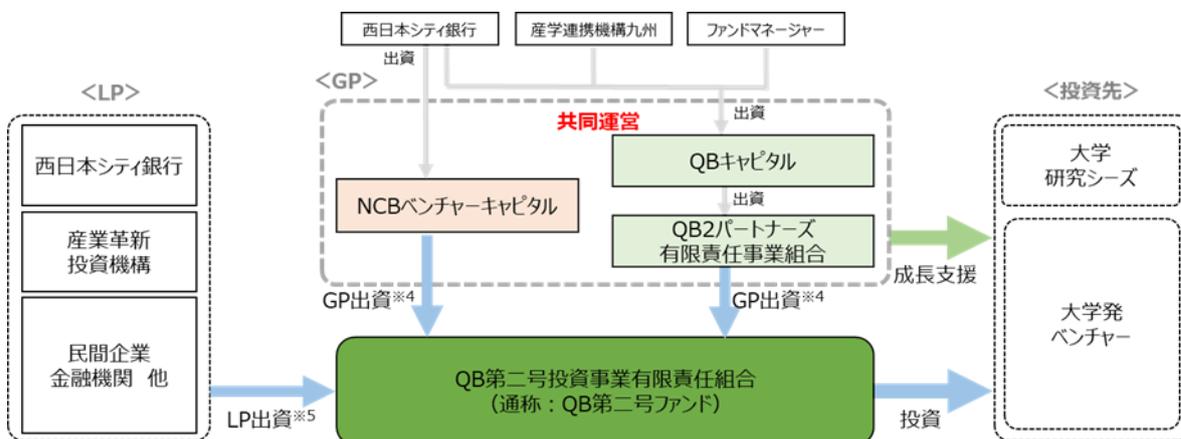
名 称	QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド）
ファンド総額	約 70 億円
無限責任組員 (GP※2)	QB2 パートナーズ有限責任事業組合※1 (QB キャピタル) 株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組員 (LP※3)	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産業革新投資機構、 民間企業、金融機関 他
設 立 日	2021 年 4 月 30 日（存続期間 10 年）

※1 QB2 パートナーズ有限責任事業組合：本ファンドを運営するために QB キャピタル等が設立した組合

※2 GP (General Partner)：ファンドの運用主体となる無限責任組員

※3 LP (Limited Partner)：ファンドの出資者となる有限責任組員

2. ファンドスキーム図



※4 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組員が約束する出資金額

※5 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組員が約束する出資金額

3. 運営会社の概要

商 号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
株 主	株式会社西日本シティ銀行 (100%)
代 表 者	井上 一成

商 号	QB キャピタル合同会社
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
出 資 者	株式会社産学連携機構九州 株式会社西日本シティ銀行 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝